

地域高齢者における介護予防事業の動向

Recent trend in the preventive approach for long term care among community-dwelling elderly

1K08A048-2

指導教員 主査 岡 浩一朗 先生

大町 梨奈

副査 中村 好男先生

【第1章】背景・目的

日本の65歳以上の高齢者人口は、総人口の23.8%を占めており、日本は世界で唯一の超高齢社会である（平成24年5月1日現在）。高齢化率は今後も上昇し、2060年には39.9%に到達すると推測されている。これは1.2人の現役世代が1人の高齢者を支える計算となる。さらに、高齢化が進む中、単身高齢世帯の増加、家庭内介護負担の増大等、地域社会における関係性の希薄化が社会問題となっている。

このような社会の変化に対応するため、社会全体で高齢者介護を支える仕組みとして2000年4月に介護保険制度が施行された。以降、要介護認定者数は年々増加しており、介護予防の重要性は増している。

本論文では、介護保険制度のうち介護予防事業に焦点を当て、その概要と課題について整理することを目的とした。さらに、課題に関する研究を概観する中で、今後の介護予防事業の在り方を検討することを目的とした。

【第2章】介護予防の概念・制度の変容

第2章では、介護予防の定義、介護保険制度のこれまでの変容について整理した。

2000年に施行された介護保険制度は、5年ごとの改正、3年ごとの介護報酬と介護認定の見直しを行うよう規定されている。これまで抱えてきた課題に対してなされてきた解決策（制度の変容）の中でも、介護予防施策に関わる改正に着目し、現行の制度につながる事業創設の背景を概観した。

【第3章】現行の介護予防事業の概要と課題

第3章では、現行の介護予防事業（地域支援事業の中の介護予防事業）を概観し、現在の課題や、今後の介護予防事業が目指すものを明らかにした。

本論文では以下2つの項目に着目した。

1. 高齢者男性に向けた介護予防事業のアプローチ
2. 介護予防ボランティア・自主グループ活動による効果

【第4章】課題に関する研究

第4章では、第3章で明らかとなった課題に関する研究を概観した。

1. 高齢者男性に向けた介護予防事業のアプローチ

検索には、医学中央雑誌ならびに国立情報学研究所のデータベースを用いた。対象は、2007～2012年に発表された国内の文献とした。計8件を対象文献とした。

介護予防事業に参加している高齢者男性は、自己の課題を認識すると同時期に、課題の達成手段である介護予防事業の存在を認識していたことが示された。さらに、介護予防ニーズは、女性と男性で性差が生じることが明らかとなった。

高齢者男性の介護予防事業参加を促すには、高齢者男性のニーズ（認識している課題）を知り、内容や目的が明確な事業を提供することが重要であると考えられる。近年、「男の料理教室」と名付けられた自主グループやプログラムが各地で見られるようになったが、結果から考察すると、この名称は男性の参加率向上につながると考えられる。

2. 介護予防ボランティア・自主グループ活動による効果

検索方法は1と同様である。計9件を対象文献とした。

高齢者が介護予防ボランティアや自主グループ活動に参加することで、QOLや身体機能面、情緒適応面において改善が認められた。一方で、一般高齢者では、知的能動性、自己効力感、経済的ゆとり満足感、近所との交流頻度において有意に低下することが示された。また、自主グループ活動等に参加している高齢者は、趣味やスポーツ活動といった関心縁に基づく友人関係を形成していることも明らかとなった。

これまで退職や加齢によって、生活活動範囲は狭くなり、社会的孤立を招くとされていた。しかし結果より、活動的な高齢者においては、趣味やスポーツ活動が交友関係形成の手段と成り得ることから、高齢者が地域で活動することで、地域ネットワークの繋ぎ目としての役割も期待される。

【第5章】総合論議

本論文で得られた知見をもとに、今後の介護予防事業の在り方を総合的に考察し、地域に根差した介護予防の重要性について述べた。

高齢化は進展しているが、活動意欲の高い高齢者が増えてきている。性差や地域特性などに考慮し、各個人のニーズに合わせたプログラムを提供することで二次予防事業の参加率向上を図ることはもちろん、元気な高齢者を対象とした一次予防事業の重要性も見直す必要がある。また、高齢者の地域参加を通じた介護予防が重要であると考えられる。

介護予防と高齢者の地域参加は大きななかわりを持つ。地域に根差した介護予防を実践するには、地域の人とのつながりを通して活動が発展するような地域コミュニティの形成が重要であると考えられる。